

# 2005年の旅行動向見通し～賑わうからには理由がある!?! 新たなビジネス展開に学ぶ集客戦略

## 開催概要

旅行・観光業界向けに、旅行市場の動向分析と新しい志向・潮流の紹介を軸として、当財団が毎年暮れに継続実施しているセミナー。04年度は、当財団の調査をもとに「2005年の旅行動向見通し」を発表し、また、「賑わうからには理由がある!?! 新たなビジネス展開に学ぶ集客戦略」をテーマとしたパネルディスカッションを開催した。

担当者：小林英俊 黒須宏志 久保田美穂子 岩崎比奈子 牧野博明

日時：04年12月22日 13:30～17:25

場所：経団連会館 11F国際会議場(東京・大手町)

主催：(財)日本交通公社

## プログラム

### 第1部 財団報告

#### 「2005年の旅行動向見通し」

(財)日本交通公社 研究調査部 市場分析グループ(寺崎竜雄 林俊介 塩谷英生)

04年の旅行市場は良かったのか悪かったのか、そして05年はどうのような局面を迎えるのかについて、当財団がこれまで17年間継続実施してきた「観光業界を代表する方に聞く旅行の見通しアンケート」、四半期ごとの観光地・旅館ホテルなどの動向を分析した『JTBF観光経済レポート』、全国の消費者約2,000人に聞いた『旅行者動向2004』などに基づいて解説を行った。

### 第2部 パネルディスカッション

#### 「賑わうからには理由がある!?! 新たなビジネス展開に学ぶ集客戦略」

パネリスト：高橋弘氏 (万葉倶楽部社長、日本ジャンボー会長)

池澤守氏 (株式会社ナムコ ETカンパニー

ET企画ディビジョン ディビジョンリーダー)

清丸恵三郎氏 (ジャーナリスト、(株)歴思書院主宰、

(有)ケー・エス オフィス主宰)

コーディネーター：小林英俊 ((財)日本交通公社 理事・観光マーケティング部長)

“近場で手軽・気軽に楽しむ”“多彩な選択肢の中から自由に、自分なりの好みや興味にあったサービスや商品を選択する”という現在のニーズを的確に捉えた話題の施設は、新たなビジネスモデルを構築したともいえる。高稼働・高集客のこれらの施設はどのような策を講じ、魅力向上に努めているのか。また、結果的に競合関係となってしまう従来の観光地はどのように対処すべきなのか。集客のノウハウをあぶり出しながら、多面的に議論を展開した。

## 参加者概要

参加者数 210名

